

九戸村林道施設長寿命化計画

(個別施設計画)

令和3年3月

九戸村

1 基本的事項

九戸村における林道施設は林道橋 3 施設で、昭和 47 年から平成 15 年までに建設されており、古いもので約 50 年経過し今後、修繕等の費用の増大が見込まれる。

そこで、現段階から適切な時期に点検・診断を行い、林道施設の現状を把握するとともに、現状を踏まえた施設毎の維持管理・更新等を実施する持続可能なメンテナンスサイクルを構築することによって、林道施設維持管理費用の縮減及び平準化並びに林道橋に求められる機能の適切な発揮を図ることが重要である。

2 対象施設

本計画の対象とする施設は別紙のとおりである。

3 計画期間

本計画における施設毎の計画期間は別紙のとおりである。

4 施設の優先度

本計画における施設毎の優先度は別紙のとおりである。

5 施設の状態等

本計画の策定に当たって実施した点検・診断により把握された施設毎の状態については別紙のとおりである。

6 対策内容と実施時期

上記「施設の優先度」及び「施設の状態等」を踏まえ、施設毎に講じる対策の内容及び実施の時期について別紙のとおり計画する。

7 対策費用

個別施設毎の対策費用の概算については別紙のとおりである。なお、この金額は計画策定時点における概算であり、具体の工事発注時における詳細な設計や社会情勢の変化等により、金額に変動が生じる場合がある。